LIXIL

シングルシャッターS Cタイプ用・ワイドシャッターS Cタイプ用 仕上げ施工の注意とお願い 取付説明書

＊JZZ6263366C＊

●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

安全に関する記号　記号の意味

⚠警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
⚠注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号

ポイント	●取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。 ●守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
※	●取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。 ●取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
補足	●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

⚠警告

●「シングルシャッターS Cタイプ用　ワイドシャッターS Cタイプ用仕上げ施工の注意とお願い」に記載した内容に従って仕上げ工事を行なってください。施工を誤ると表面材の落下などによるケガや死亡などに至るおそれがあります。

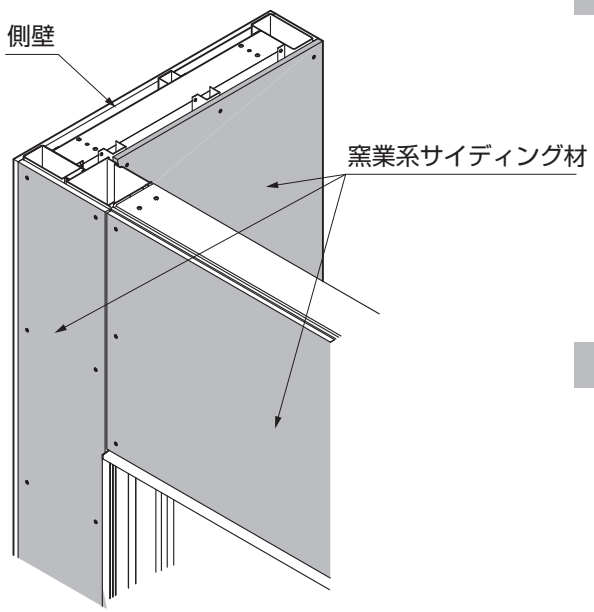
ポイント

●正しく表面仕上げ施工をしていただくため、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
●仕上げ施工にあたっては、使用する材料に付属する注意書きや施工手順書および説明書に従ってください。

■もくじ

1. シングルシャッターS Cタイプ用・ワイドシャッターS Cタイプ用の下地について ……2
　1-1 下地の概要 ……2
　1-2 商品の構造について ……2
2. タイルで仕上げる場合について ……2
　2-1 タイル仕上げの推奨材料および工法 ……2
　2-2 タイル仕上げの手順概要 ……2
3. 塗り材で仕上げる場合……5
4. シーリング処理 ……5
5. 清掃 ……5
6. 下地ユニット（側壁および前面パネル）取扱いについて ……6
7. 仕上げ面積について……6
8. 補修について（タイル仕上げ）……7
　8-1 タイルの取除き ……7
　8-2 接着剤の除去 ……7
　8-3 タイルの張付け ……7

1. シングルシャッターS Cタイプ用・ワイドシャッターS Cタイプ用の下地について



1-1 下地の概要

※下地は窯業系サイディング材（板厚14mm）を使用しています。

1-2 商品の構造について

※アルミ押出形材に窯業系サイディング材をネジ止めにより固定しています。出隅コーナー部は左イラストのようなツキ合わせとなりますので、仕上げ施工時は補強またはジョイント処理が必要となります。

2. タイルで仕上げる場合について

2-1 タイル仕上げの推奨材料および工法

※本製品は「（株）LIXIL INAX はるかべ工法」を推奨しています。はるかべ工法は乾式下地への接着剤張り工法であり、推奨する工法以外では仕上げ施工を行わないでください。

⚠ 警告

●接着モルタルを使用する工法（圧着張り・改良圧着張り工法等）は絶対に行わないでください。剥離によりタイル落下でケガや死亡に至るおそれがあります。また、クラックが発生することにより内部に雨水が浸入し、壁ユニット全体の強度を下げるおそれがあります。

2-2 タイル仕上げの手順概要

※ここでは、「（株）LIXIL INAX はるかべ工法」について簡単な流れを説明します。
詳細については、「（株）LIXIL INAX はるかべ工法」施工マニュアルをご覧ください。また、使用する材料については、すべて現場手配となります。使用する材料ごとに施工方法が異なる場合がありますので使用材料名や種類を確認の上、該当施工マニュアルをご覧ください。

（1）シーリング処理

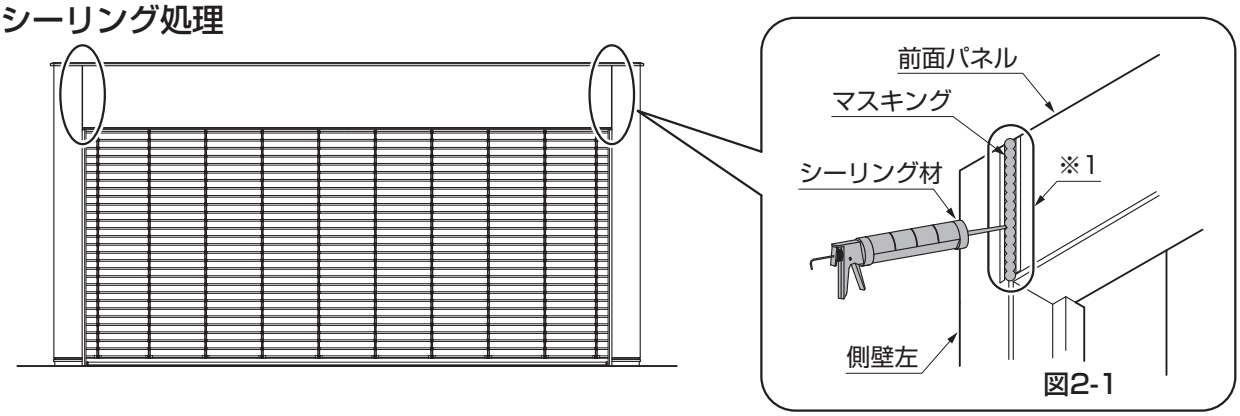


図2-1

①両側壁と前面パネルの合わせ目（※1）をシーリング処理してください。

D582_202603D

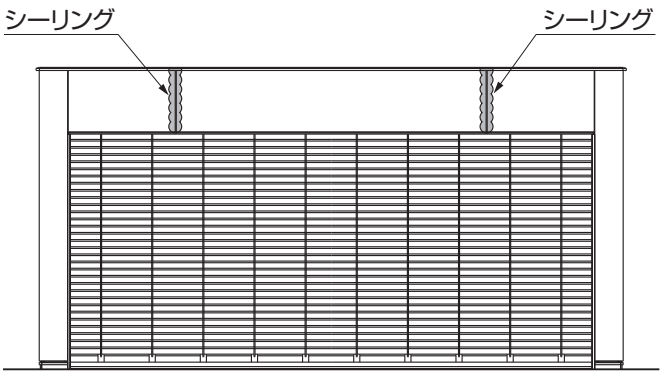


図2-2　ワイドシャッターS Cタイプ正面

②前面パネルには、目地が2箇所あります。その部分にシーリング処理をしてください。
（ワイドシャッターS Cタイプのみの作業になります。）

ポイント

●前面パネルと側壁のジョイント部は、エキスパンションとしてシーリング目地としてください。タイルをまたがせるとクラックの原因になります。（図2-1参照）
●必ず、塗布箇所のマスキングを行なってからシーリング材の処理をしてください。表面処理の密着不良の原因になります。

（2）出隅部へのジョイントテープの貼付け

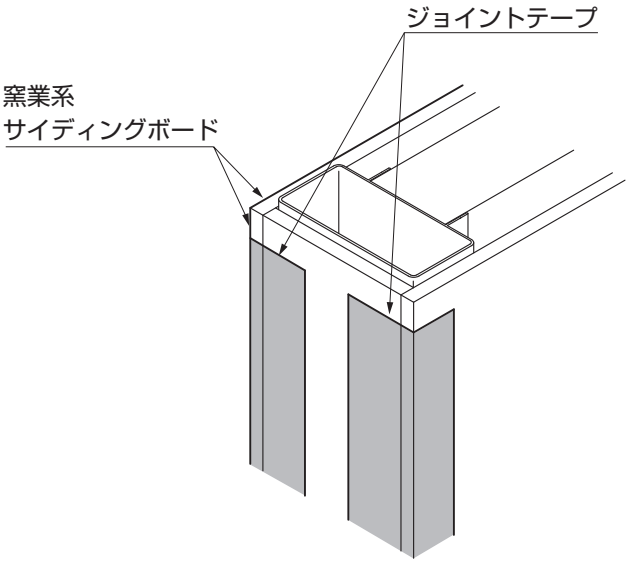


図2-3　出隅部の処理



図2-4　Cタイプ平面図

商品名	テープ必要長さ
シングルシャッターS Cタイプ	16.2m
ワイドシャッターS Cタイプ	17.2m

①シングルシャッターS CタイプおよびワイドシャッターS Cタイプの側壁部出隅は6箇所あります。その部分をジョイントテープで補強してください。（図2-3、図2-4参照）

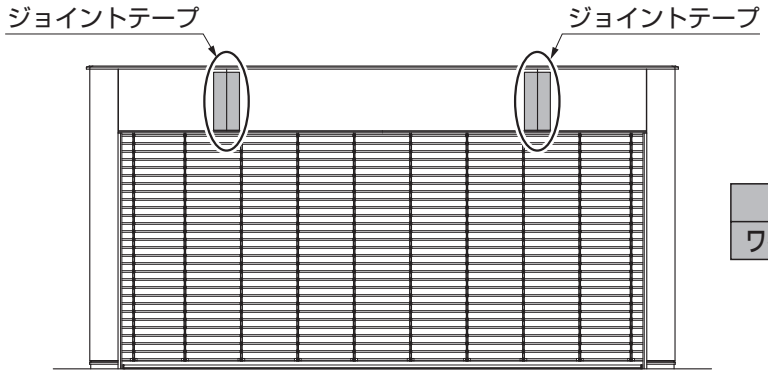
ポイント

●窯業系サイディング材の端まで処理をしてください。

2.（つづき）

（3）前面パネル部ボード接合部へのジョイントテープの貼付け

※ワイドシャッターS Cタイプのみの作業になります。



商品名	テープ必要長さ
ワイドシャッターS Cタイプ	1.3m

図2-5　ワイドシャッターS Cタイプ正面

①ワイドシャッターS　Cタイプ前面パネル部は窯業系サイディング材3枚で構成されています。その接続部分（2箇所）にジョイントテープを貼付けてください。（図2-5参照）

ポイント

●テープ必要長さは、開口高さH:2300の場合です。特注でH寸法を拡大した場合は、H:2300より増えた分の6倍を追加してください。
●窯業系サイディング材の端まで処理をしてください。

（4）不陸のチェックと調整

※窯業系サイディング材の不陸を確認してください。もし、不陸部と思われる箇所には、タイル張付け用の専用接着剤を使用して下地面の精度を整えてください。
※不陸調整とタイル張りは同時に行わないでください。接着剤が厚くなり、タイル張付け時にズレの原因になります。

（5）タイルの割付け

①両側壁と前面パネルの合わせ目にシーリング処理をした部分を基準に、使用するタイルの寸法に合わせてタイルの割付けを行ってください。

（6）タイルの墨出し

※「（5）タイルの割付け」に従って墨出しを行なってください。

（7）接着剤の塗布

※使用するタイルおよび工法に従った施工をしてください。その際には、「（株）LIXIL INAX はるかべ工法」施工マニュアルをよく読んで施工を行なってください。
※使用する接着剤の注意書きをよく読んでください。
※接着剤の可使時間を確認し、時間内にタイル張りと目地直しを行なってください。なお、夏場において窯業系サイディング材に直射日光があたるなど表面温度が高い場合は可使時間が短くなりますので十分注意してください。
※作業時には指定された保護具（手袋・長袖・保護メガネ等）を着用してください。

（8）タイル張付け

※使用するタイルおよび工法に従った施工をしてください。その際には、「（株）LIXIL INAX はるかべ工法」施工マニュアルをよく読んで施工を行なってください。
※接着剤の可使時間を確認し、時間内にタイル張りと目地直しを行なってください。なお、夏場において窯業系サイディング材に直射日光があたるなど表面温度が高い場合は可使時間が短くなりますので十分注意してください。

ポイント

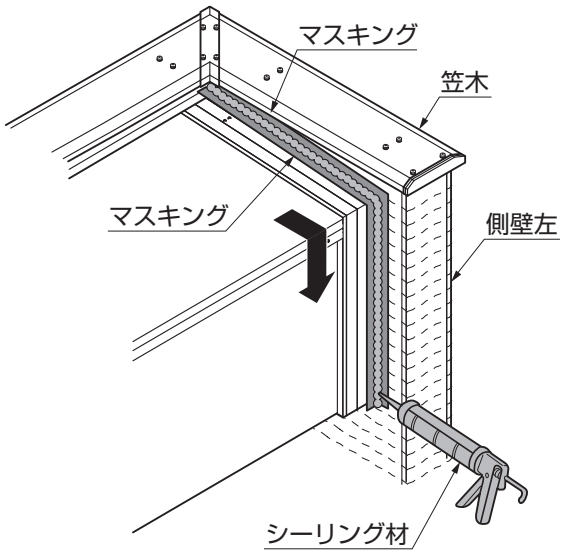
●タイル張付け以降の工程は、使用するタイルおよび工法により異なりますので、施工マニュアルに従って施工および調整、検査をしてください。

3. 塗り材で仕上げる場合

ポイント

●可とう性のある仕上げ材を使用し、塗材メーカー推奨の工法に基づいたジョイント部の継ぎ目処理を行って仕上げてください。
※下地の窯業系サイディング材は、木質系繊維混入セメントけい酸カルシウム板を採用しています。

4. シーリング処理



①シャッターケースと左右の側壁をマスキングしてください。
②側壁とシャッターケース端部が連続する部分はシーリング処理を行なってください。
詳細は、
●「ワイドシャッターS Cタイプ<D577>
8-5 側壁と前面パネルのシーリング処理」
●「シングルシャッターS Cタイプ<D575>
7 シャッターの取付け 17.シーリング処理」
に従って行なってください。

補足

●側壁とシャッターケース端部をシーリング処理する際、上部のあきがなく、施工しづらい場合は、笠木を取外して、シーリング処理を行なってください。

5. 清掃

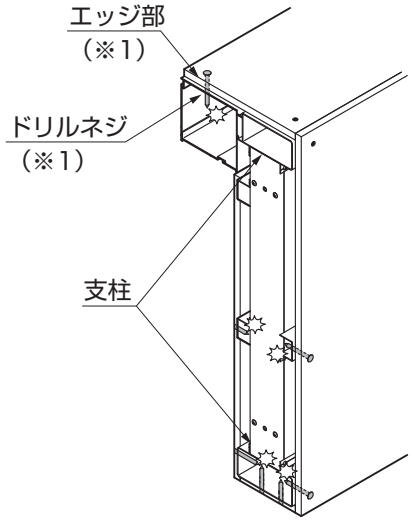
※施工が完了しましたら養生の撤去と清掃をしてください。

6. 下地ユニット（側壁および前面パネル）の取扱いについて

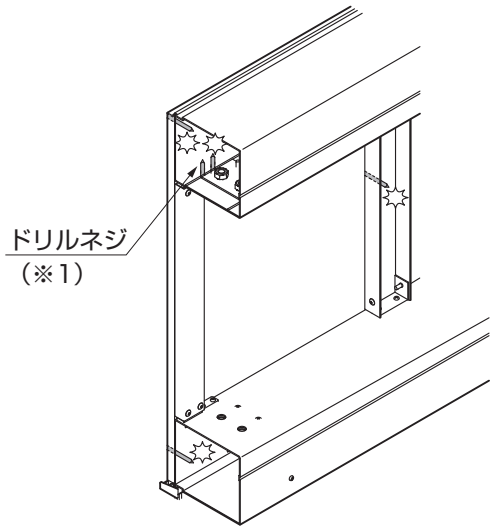
ポイント

- ●シングルシャッターS CタイプおよびワイドシャッターS Cタイプは窯業系サイディング材をドリルネジでアルミ構造材に固定しています。側壁および支柱内部や前面パネル裏面にドリルネジが出ているところがありますので、梱包材を外した後の運搬や施工時には注意してください。
- ●搬入や施工時の運搬時には「カド打ち」に注意してください。
- ●現場で保管する場合は、窯業系サイディング材が雨に濡れないように養生シート等で覆ってください。

ゆびに注意　※1　ドリルネジやエッジ部に注意してください。



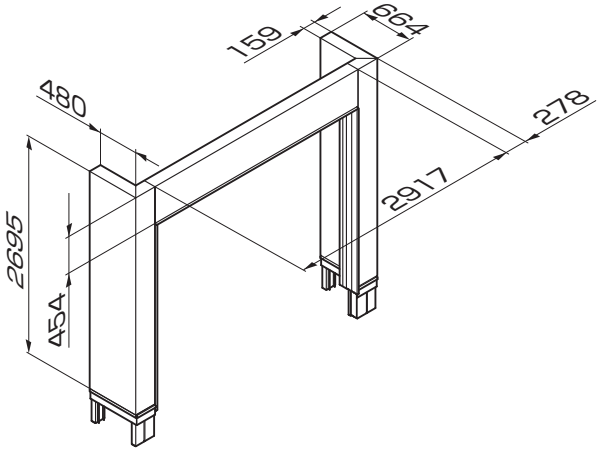
側壁および支柱内部



前面パネル裏面

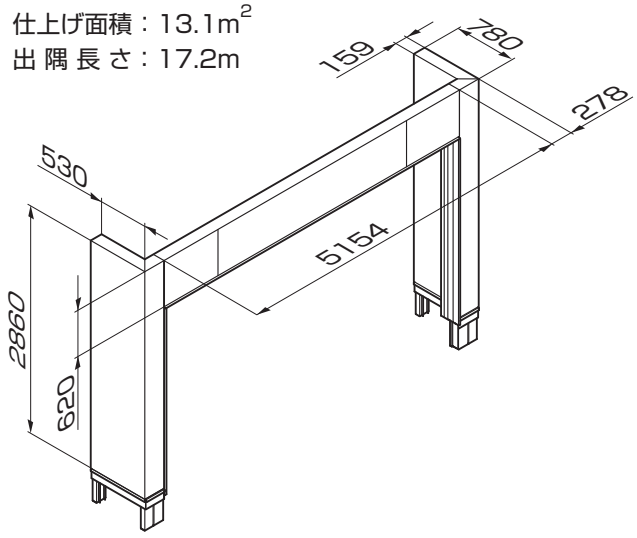
7. 仕上げ面積について　※規格サイズの寸法（一例）です。

仕上げ面積：9.8m^2
出 隅 長 さ：16.2m



シングルシャッターS Cタイプ
H23W29

仕上げ面積：13.1m^2
出 隅 長 さ：17.2m

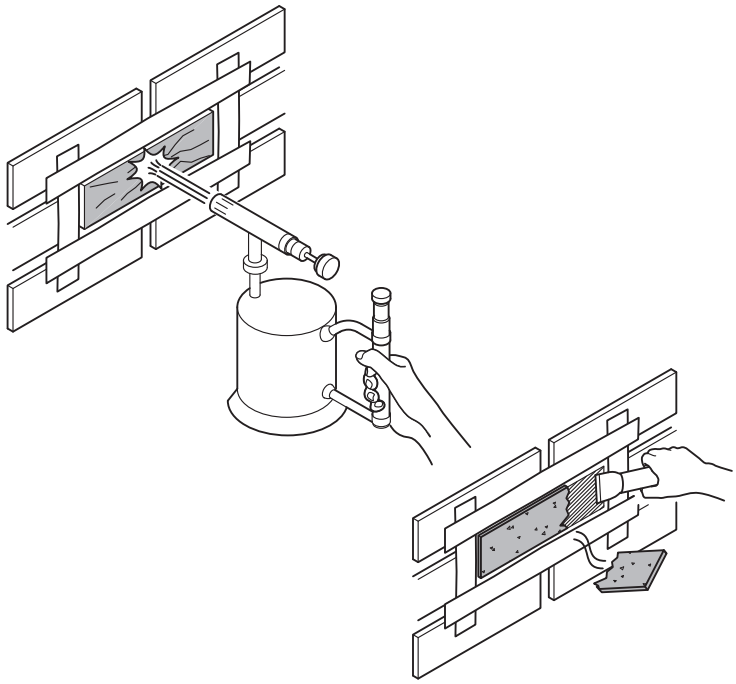


ワイドシャッターS Cタイプ
H23W51

8. 補修について

※接着剤張り工法で施工したタイルが部分的に割れている場合は、以下の方法で補修ができます。なお、この補修方法は概要であり、目地材の有無など細かいところは、「（株）LIXIL INAX はるかべ工法」施工マニュアルをご覧ください。

8-1 タイルの取除き



①取除くタイルの周囲を養生してください。
②次にタイルに2～3箇所の切り込みを電動グラインダー等で入れ、ガスバーナーでタイル表面を熱して接着剤を劣化させ、皮スキ・平タガネ等を使用してタイルを取除いてください。また、目地詰めタイプの場合は目地材も取除いてください。

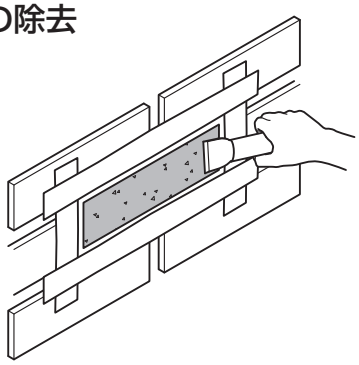
補足

- 作業の際には、手袋・長袖・保護メガネ等を着用してください。
- 養生の方法は、水で濡らした新聞紙をガムテープで止める等があります。

注意

- タイルを取外す際は、熱して熱くなっているタイルの破片に注意してください。裂傷やヤケドをするおそれがあります。
- ガスバーナーを使用する際には周囲に十分注意してください。樹脂部品など可燃性のものが近くにある場合は、十分に養生をしてください。火災の原因となるおそれがあります。

8-2 接着剤の除去

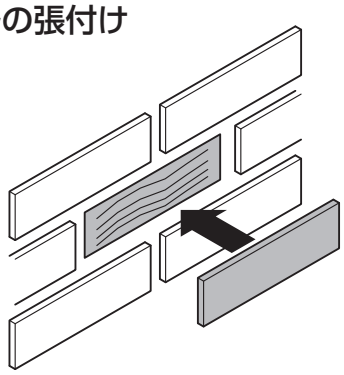


①タイルを取除いた後に窯業系サイディング材の表面に残った接着剤を皮スキ・平タガネ等で除去してください。

補足

- 窯業系サイディング材の表面に皮スキ・平タガネ等でキズがついた場合には、吸水防止のために防水シーラー処理を行なってください。

8-3 タイルの張付け



①タイル除去部分全体に専用の接着剤を均一に塗布したあと、タイル表面に不陸がないようにタイルを張ってください。

補足

- 目地を詰める場合は、接着剤が十分に硬化してから行なってください。

取説コード
D582
JZZ626336C
201403A_1039
202603D_1049